



公益財団法人おおいた共創基金

「めじろん基金」 NO.25 2022(R4). 11

NEWS

「めじろん基金」は、みなさまからのご寄附により、ボランティア団体やNPO法人などの公益活動の支援を行っています。

大分市大津町 2-1-41 大分県総合社会福祉会館2階 Tel・FAX097-556-3116 E-mail:info@mejiron.org

令和4年度ふるさと創生NPO連携促進事業採択団体決定

採択団体	事業概要	事業費 (千円)
〈主担当〉 NPO法人 子育て応援レストラン 一般社団法人 LBM 社会医療法人 関愛会	3団体の交流拠点である農園「坂ノ市オレンジファーム」での農作業を通じて、子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず、各々が存在意義を実感し、生き生きと活躍できる地域づくりを行います。 農園を拡大整備し、子どもや子育て世代支援の「たまりば農園」、高齢者支援の「もみの木農園」、障がい者支援の「オレンジ農園」でシェアして農作業を行うことにより、参加者が居場所や存在意義を実感することができる地域共生型の農福連携農園となるように3団体が協働して取り組みます。	1,159
〈主担当〉 就労支援ボランティアグループ たんぽぽの会 臼杵市社会福祉協議会 南部地区振興協議会 NPO法人 三色すみれ 三色すみれ 企業組合 野菜畑 三色すみれ 百年木造駅舎3駅の会 [中間支援] 臼杵のんき屋	無人駅となっているJR上臼杵駅の一角にカフェを設けることにより、地域の交流拠点としての機能強化を図るとともに、就業スタッフとして働く障がい者の手助け、支援を行います。 臼杵市が所有し、南部地区振興協議会が管理を受託しているJR上臼杵駅の一角を利用して障がい者の就業支援につながるカフェを開設します。	1,850
〈主担当〉 認定NPO法人 地域の宝育成支援センター 一般社団法人 フリースクール連合会	引きこもりや障がいなど様々な理由により、義務教育下で不登校問題を抱えている不登校者・保護者への支援を行います。 NPO・フリースクール・企業が連携し、不登校者や保護者に寄り添いながら、不登校問題の解決・支援を共に行う窓口づくりと、ネットワークの構築を行います。	1,100

令和4年度NPO基盤強化支援事業採択団体決定

項目	認定特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター	特定非営利活動法人 まど	特定非営利活動法人 シネマステーション大分
①NPO団体の主な活動内容(地域課題の解決のための取り組み)	誰でも生きる権利と幸せになる権利はある。だれもが笑顔で暮らせる地域づくりを目指し、おたがいさま事業で、県や個人、企業などから頂いた食品や生活用品等に加え、必要品を購入して必要な方へ配布する。	不登校やニート等の本人や家族に対して、社会に役立つ自立支援を切れ目なくサポートし、またその問題を地域全体で一致団結し解決していく街づくりに寄与する活動。	大分県出身者で、邦楽の担い手の育成、継承と発展に尽力をされている小野真由美さんのドキュメンタリー映画を制作。邦楽を、広く若者達に啓発し、邦楽への志を抱いた時に、その指針になる貴重な情報の集積として制作。
②本事業の内容(今回の事業によって集まった寄付金の使い方)	(1) 配布品の購入 (2) 印刷代 (3) ガソリン代 (4) 活動用人員費	令和5年4月の移転について、障がい者アートをを用いた移転記念グッズを作成し、広報する。	2019年に撮影を開始し、2022年7月に「地唄華曲演奏家 小野真由美」のブルーレイテスト版が完成した。今後、テスト版の修正を行い完成に向けた作業の費用とする。
③寄附金集めの方法	(1) 自法人の活動(パトンカフェ等)時、声掛け、お願い (2) ホームページやフェイスブック、LINE等でお願い (3) 年度初めの活動報告書(前年度)に寄附のお願いを入れて配布の際にお願い (4) 障害・介護保険事業所等へチラシ等配布、お願い	(1) 当法人会報誌、Facebookに掲載 (2) 関係者、所属団体へのよびかけ (3) 活動拠点に募金箱の設置	邦楽関係団体、中学、高校、大学などの教育機関を回り、サンプル版を視聴していただきながら賛同していただける方から協力金を集める。



活動報告



中山間地域生活困難者対策に係る聴き取り調査の実施

休眠預金事業の申請を見据え、大分県の課題として、中山間地域に住む高齢者、障がい者等の生活困難者の対策があげられることから、「大分県の中山間地域における生活困難者支援」をテーマに想定し、各地域の課題を把握するため、中間支援を担うNPO法人おおいたNPOデザインセンターの山下基三代表理事とともに、令和4年4月から9月にかけて、中山間地域で活動するNPO法人等6団体に対し聴き取り調査を行いました。

各団体からは、①公共交通機関等移動の手段がない中での、持続的移動支援の必要性、②買い物など日々の生活支援等の必要性等、切実な課題が示されました。



令和4年度 おおいたボランティア・NPOセンター 講座・セミナー報告



NPOスキルアップ講座

①伝わるコンテンツの作り方

自分たちの活動の構成を学び、その構成部分に対応する情報発信が何故大切なのかを学びました。

- 講師：戦略コンサルタント 新見奉之氏
- 開催日時：令和4年7月28日(木)13:30～16:30
- 参加団体・人数：23団体30名(会場：8団体10名 オンライン：16団体20名)



②SNS&ホームページを使った情報発信の基礎

インターネットを使った情報発信を、団体で行う際に必要となる、基本的な知識や、利用する媒体の特徴や選定の方法などを学びました。

- 講師：アンプリファイ代表 新名康行氏
- 開催日：令和4年8月25日(木)14:00～16:00
- 参加団体・人数：24団体30名(会場：9団体12名 オンライン：16団体18名)



③SNS&ホームページを使った情報発信の実践

インターネットを使った団体の情報発信を「Google ビジネスプロフィール」を使って、運用する具体的な方法を学びました。

- 講師：アンプリファイ代表 新名康行氏
- 開催日：令和4年9月28日(水)14:00～16:00
- 参加団体・人数：25団体30名(会場：9団体11名 オンライン：16団体19名)

チャレンジセミナー

29歳移住者がNPOを立ち上げて日曜討論に出演するまで

～NPO法人の運営のコツといざというときの為の防災の備え！～

NPO法人リエラ代表理事の松永鎌矢(まつながけんや)さんをお迎えして、災害支援、ウクライナ支援や防災の取組についてお話していただきました。マイタイムラインの作成方法もご説明頂き、大変好評でした。

日時：令和4年10月28日(金)13:30～15:35

参加団体：15団体27名(会場：9団体13名 オンライン：6団体14名)



令和4年度 講座・セミナー・フォーラム今後の予定



企業とNPOの協働推進セミナー 2022 多様な主体との協働がつなぐ地域の創生 ～ ESGでOITAの未来を創る！ ～

大分県では、NPOと多様な主体との協働推進に取り組んでいます。本セミナーでは、ESG(環境・社会・企業統治)の視点からの協働に関する講演と2年目となる「企業のNPO現場体験活動」の報告を行い、コロナ後の社会を見据え、多様な主体が協働して、地域の課題解決に取り組むことを目指します。

- 主催：大分県、公益財団法人おおいた共創基金、おおいたボランティア・NPOセンター
- 日時：令和4年12月21日(水)13:30～16:00
- 会場：J:COM ホルトホール大分3階大会議室
- 講演：「なぜ協働なのか？ステークホルダー資本主義が意味すること」
講師：立教大学特任教授 河口真理子氏
- 報告：企業のNPO現場体験活動報告

めじろんフォーラム 2023

人口減少社会の進行や価値観の多様化、地域コミュニティ機能の低下など社会経済環境の変化により多岐にわたる地域課題の解決のためには、多様な主体がそれぞれの特長を活かし、対等の立場で協働することが重要です。

本フォーラムは、各地域で活動するNPO・ボランティア団体と、社会貢献活動(CSR活動)に取り組む企業等とのパートナーシップの構築を促進し、より多くの地域課題の解決に向けた取組の進展を目的としています。

- 主催：(公財) おおいた共創基金
- 日時：令和5年3月上旬
- 会場：大分市内(未定)
- 内容：感謝状贈呈、助成金・OA機器贈呈、講演、ふるさと創生NPO連携促進事業報告等

NPOスキルアップ講座

④効果的なチラシの作り方

CANVA を使って簡単にデザイン性の高いチラシ作りを学ぼう

- 講師：イラストレーター・デザイナー 森海里氏
- 開催日：令和5年1月26日(木)13:30～15:30

⑤事業報告書を作成しよう！

誰にでもわかるような事業報告書の作成の仕方を学ぼう

- 講師：行政書士 安東俊信氏
- 開催日：令和5年2月15日(水)13:30～15:30

会計フォローアップ

NPO活動に関わる会計についての個別相談会(1団体30分/5団体まで)

- 開催日：令和5年2月7日(火)
- 講師：二宮基陽税理士事務所 松尾直美氏